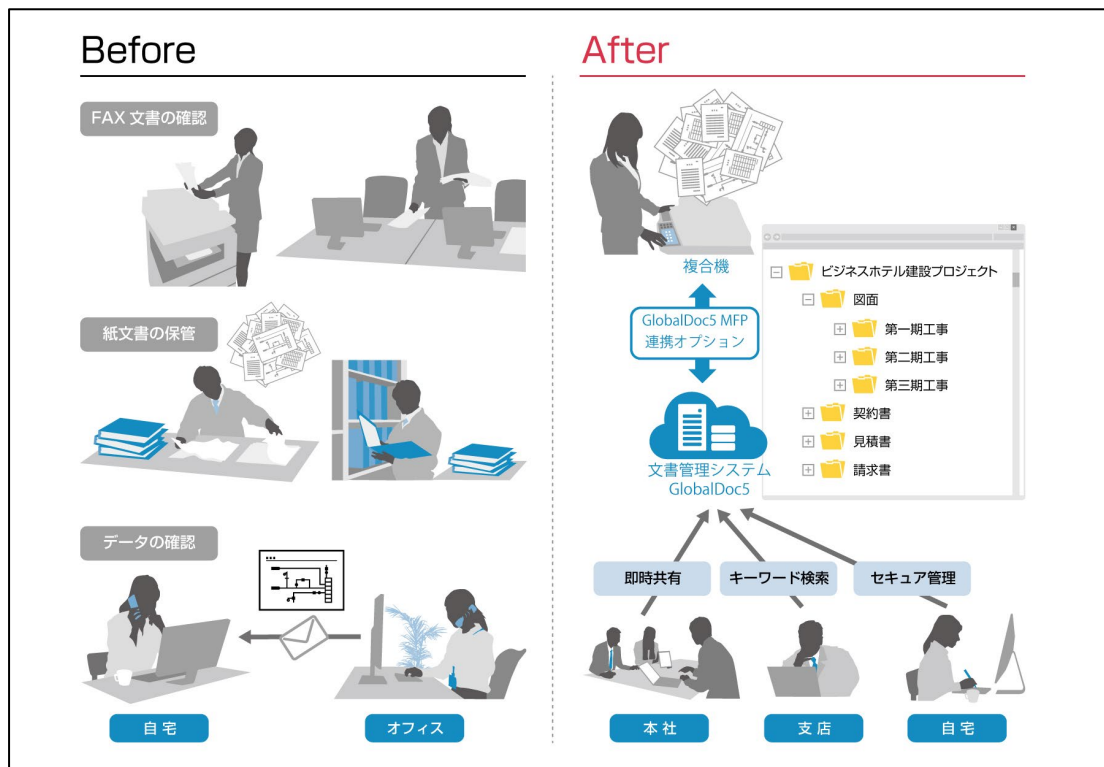


**複合機と文書管理システムをシームレスに連携させる
「GlobalDoc5 MFP 連携オプション」を提供開始**
～効率的な文書管理を支援するトータルドキュメントソリューションを強化～

キヤノンマーケティングジャパン株式会社（代表取締役社長 坂田 正弘、以下、キヤノン MJ）とキヤノン IT ソリューションズ株式会社（代表取締役社長 神森 晶久、以下、キヤノン ITS）は、2017 年 2 月 27 日より、複合機と文書管理システムをシームレスに連携させる「GlobalDoc5 MFP 連携オプション」の提供を開始します。キヤノン MJ グループは、お客さまの業務の生産性の向上を支援するトータルドキュメントソリューションを強化していきます。



「GlobalDoc5 MFP 連携オプション」活用例

近年、多くの企業が、内部統制強化や国税関係帳簿書類の電子データによる原本保存を認めた「電子帳簿保存法」の改正などに対応するため、帳票を電子化し効率的に管理できる文書管理システムを導入しています。企業間の取引でファクスを活用することの多い中堅・中小企業でも文書管理システムを導入し、生産性の向上やワークスタイルの変革を実現しています。

キヤノン MJ とキヤノン ITS は、このたび、複合機で電子化したデータを、パナソニック ソリューションテクノロジー（以下、パナソニック）の文書管理システム「GlobalDoc5」と連携できる「GlobalDoc5 MFP 連携オプション」の提供を開始します。本オプションは、パナソニックがキヤノン MJ、キヤノン ITS とシステム連携の要件情報を共有して開発したもので、紙文書の電子化からデータ管理、共有、検索までの一連のプロセスをシームレスにつなぐことができます。キヤノンの複合機の「MEAP アプリケーション」※1は、受信したファクスやスキャンしたデータを複合機に登録してある顧客ごとに振り分けたり仕分けすることが可能です。本オプションは仕分けされたデータをそのまま「GlobalDoc5」上に保管することができ、属性情報も自動で登録されます。また、「GlobalDoc5」は、検索機能に優れ詳細なアクセス制限の設定も可能なため、セキュアで効率的な文書管理を実現します。

キヤノン MJ グループとパナソニックは、ドキュメントソリューション分野で培ってきたノウハウと知見を活かし、お互いの顧客基盤を活用してお客様の業務効率化と働き方変革を支援します。また、キヤノン MJ グループは中堅企業を対象とする直販部門を中心に本サービスの提供を開始し、文書管理のアセスメントから活用までを顧客ごとに提案するトータルドキュメントソリューションを強化していきます。

サービス名/サービス内容	価格（税別）	発売日
GlobalDoc5 MFP 連携オプション	30 万円	2017 年 2 月 27 日

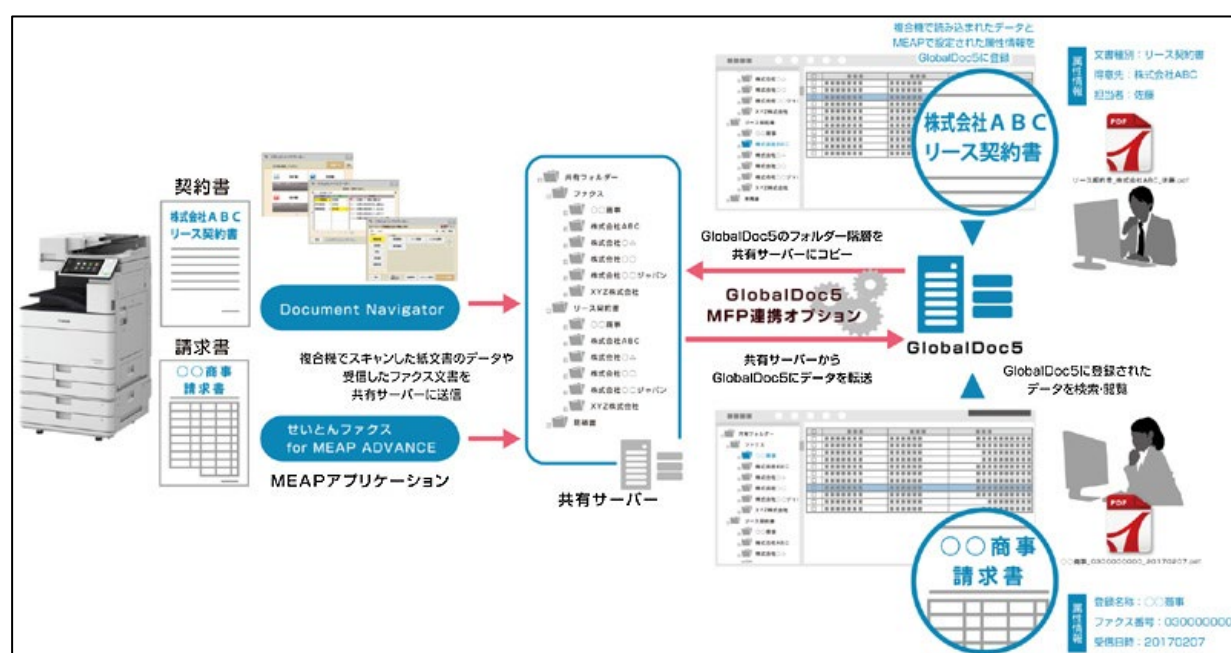
※上記オプションは文書管理システム「Global Doc5」のオプションで、「Global Doc5 スタンダードモデル」は 70 万円～（10 ライセンス付）で提供しています。

●一般の方のお問い合わせ先：キヤノンマーケティングジャパン株式会社

BS ソリューション企画部 ドキュメントソリューション企画課 03-6719-9524（直通）

●ニュースリリースホームページ：canon.jp/newsrelease

※1 MEAP（Multifunctional Embedded Application Platform）とは、キヤノン複合機に搭載されたアプリケーションのプラットフォームで、専用のアプリケーションを複合機上で稼動させることができます。



「GlobalDoc5 MFP 連携オプション」ソリューションのイメージ

＜おもな特長＞

文書管理システムと複合機とのシームレスな連携による業務負荷軽減

複合機では、「せいとんファクス for MEAP ADVANCE」※2を活用し、受信ファクスの電子化データへのファイル名付与、転送先での振り分け作業を自動化することができます。また、「Document Navigator」※3により、紙文書の電子化時、複合機のタッチパネル操作で保存先やファイル名を簡単に選ぶことも可能です。「GlobalDoc5 MFP 連携オプション」は、この複合機で電子化されたファイルを「GlobalDoc5」へ自動で登録するだけでなく、MEAP で付与したファイル名を属性情報として登録し、「GlobalDoc5」での検索条件に使用できます。

紙文書にまつわるコスト削減とセキュリティ強化を実現

本サービスは、紙文書の電子化から管理、検索などの活用までのプロセスを一気通貫でまわすことができ、かかる手間とコストを削減し情報活用の利便性を向上させます。加えて、詳細なアクセス制限の設定や履歴管理も可能な文書管理システムに登録することで、コンプライアンス、ガバナンス強化につながります。

ドキュメントライフサイクル管理による情報資産の保全と活用

紙文書のスキャンデータに加え、Office 文書等のデータも含め、すべてのドキュメントにおける、作成・管理・活用・廃棄までのプロセスを一元管理できます。お客さまの大切な情報資産を守ると同時に積極的に活用することで企業の競争力の強化を支援します。

※2,3 「MEAP アプリケーション」シリーズ。